

いきがい

発行

令和4年8月1日

第32号



可睡ゆりの園（かすいゆりのその）、袋井市の古刹「可睡斎」に隣接し、3万坪の敷地に百種類以上の百合やアジサイの花が一面に咲きみだれている。

働く喜びと社会参加

シルバー人材センター会員は、健康と生きがいのため幅広く活動しています。

袋井事務所

袋井市久能1287番地の1
TEL(0538)43-1314
FAX(0538)43-7133

浅羽支所

袋井市浅名1028番地
TEL(0538)23-7090
FAX(0538)23-9528

森町事務所

周智郡森町森92番地の1
TEL(0538)85-4309
FAX(0538)85-1308

公益社団法人 袋井・森地域シルバー人材センター

第25回 定時総会

6月24日（金）袋井市月見の里学遊館「うさぎホール」を会場に公益社団法人袋井・森地域シルバー人材センター第25回定時総会が開催されました。

倉島副理事長の開会宣言に続き、永田理事長から挨拶がありました。

続きまして、来賓の方々を代表して大場規之袋井市長、太田康雄森町長、小山展弘衆議院議員、宮澤博行衆議院議員から定時総会のお祝いと日頃からの会員の努力に対し、感謝と激励の言葉をいただきました。また、戸塚哲夫袋井市議会議長、中根幸男森町議会議長、榛葉賀津也参議院議員代理、渡瀬典幸静岡県議会議員、伊藤和子静岡県議会議員のご臨席いただいた皆様を紹介いたしました。

次に、当センターの会員として10年以上在籍し、センターの活動に貢献していただきました22名の皆さんを代表して、3名の方に永田理事長から表彰状と記念品を贈呈いたしました。

続いて総会に入り、永田理事長が定款により議長となり、議事進行を行いました。資格審査確認では、事務局より「議決権を有する会員453人の内390人（書面表決・委任状301人を含む）の出席者により、定足数

を充足し総会は成立する」との報告後、議事録署名人名を選出して議事に入りました。

第1号議案 令和3年度事業報告及び決算承認について

※決算については監事から監査報告あり。
第2号議案 理事の選任について
第3号議案 監事の選任について

以上3議案について、各議案を事務局より説明し、議案審議に入り、それぞれ原案のとおり可決承認されました。

その後、令和4年度事業計画及び令和4年度予算について、事務局より詳細説明があり定時総会は終了いたしました。



表彰者の皆さん 表彰おめでとうございませう。

○会員表彰
会員表彰者に、感謝状と記念品が授与されました。

センターの会員として継続10年以上在籍し、センターの活動を積極的に行い、業績顕著な会員。

（被表彰者22名の皆さん 敬称略）

- | | |
|-----------|-----------|
| 相羽 豊子（森町） | 安間 信治（浅羽） |
| 池田 英朗（森町） | 市川 滋子（森町） |
| 伊藤 信男（森町） | 伊藤 衛（袋井） |
| 今井 勝（袋井） | 岩田由美子（浅羽） |
| 岡本キヨ子（浅羽） | 小原 光久（袋井） |
| 木下 照夫（浅羽） | 鈴木 厚（袋井） |
| 鈴木 建二（袋井） | 鈴木 伸子（森町） |
| 高橋 裕久（浅羽） | 竹内 勝代（袋井） |
| 田邊 平一（袋井） | 戸塚 明友（袋井） |
| 永田 幸二（袋井） | 松月 寛太（袋井） |
| 松本登美子（袋井） | 両角美佐子（森町） |



理事長あいさつ 理事長 永田 進



第25回定時総会に多くの会員の皆さんに、ご出席をいただき誠にありがとうございます。

また、本日の総会にご臨席を賜りました来賓の皆様には、公務ご多忙の中、ご臨席を賜り、感謝申し上げます。

今後引き続き、シルバー人材センターへのご指導、ご鞭撻の程、宜しく申し上げます。

さて、会員表彰では、会員として継続10年以上在籍し、センターの活動を積極的に行い、業績が顕著な方々22名の皆様に、感謝とお礼の意味をこめまして、表彰させていただきました。昔から10年ひと昔と申しますが、私たちのように高齢者になると、この10年が、非常に長い年数で貴重な時間ではなかったかと思えます。

今後も、続けて活動していただき、シルバー事業の振興と発展に寄与して戴きますよう、お願いいたします。

さて、昨年は、当シルバー人材センターの設立30周年でありましたが、コロナ禍の影響で記念式典は、残念でしたが中止させていただきました。

なお、この30年を少し振り返ってみますと、連合制度の創設や派遣事業の実施が可能になるなどシルバー人材センターを取り巻く環境も大きく変わり、また、医療の進展や生活環境の改善により、活発な高齢者を多く目にしており、地域社会においてより重要な役割、存在となつてまいりました。

当シルバー人材センターは、県下初の広域シルバー人材センターとして、袋井市、森町、浅羽町の1市2町により、平成3年7月に設立され、2度の組織改編を得て、現在に至っております。

これも国・県をはじめ市・町の関係機関皆さまの熱意あふれるご指導、また、仕事をいただいた事業所、市民、公共団体の方々の温かいご支援、それに応えて就業に励まれた会員皆さまの絶え間ない努力の賜物と深く感謝申し上げます。

設立当初は、会員数が280名余、契約金については1億1千万円余でありましたが、その後、ピーク時の平成15年度には会員数は530人余、契約金額においては平成17年度の3億2千万円余と目覚ましい発展を遂げることができました。近年、定年制度の撤廃や継続雇用制度の導入等の措置が講じられたことにより、令和3年度の会員数は460人余とピーク時から年々減少し、また、契約金額も長引く景気の後退や令和2年から続いている新型コロナウイルス感染症の影響によるシルバー事業の就業機会の減少等から、2億8千万円余と減額しており、厳しい状況におかれています。

なお、全国的にも会員数の減少が続いております。このため、全国シルバー人材センター連合会では、現在70万余の会員数を100万人に戻す事を目標に努力しているところであり、静岡県でも増強に努力しているところでございます。なお、前年度は県内34あるシルバー人材センターの内、会員数が増加したのは9センターで、当センターはといいますと会員の皆さまや関係機関のご努力により3番目の増加人数でございました。

今後、インボイス制度（消費税）の導入など、現状は更に厳しい状況となっております。

このため、静岡県議会では、県シルバー連合会の要望により国に意見書を提出していただけると聞いており、このご支援に心強く思う次第でございます。

加えまして、国会議員の皆様におかれましても、シルバー会員の現状にかんがみ、できればこれを撤廃するようご尽力いただくようお願い申し上げます。これは、全国70万余の会員の願い

でございます。

さて、今まさに、少子高齢化が進み団塊の世代も後期高齢者になる今日、当シルバー人材センターの平均年齢も74.7歳と昨年から0.4歳高くなり、後期高齢者に手が届くまで高齢化が進んでいます。

私は、以前にもお話させていただきましたが、後期高齢者の「後期」の2文字は「光輝」光り輝くと替えて読み、いつまでも元気で若々しく生涯現役を目標に光り輝くことだと思っております。

このことが、袋井市の市政基本方針「人も自然も美しく、活力あふれる、日本一健康文化都市」と森町の町政基本方針「みんな なつかで ぬくといまち（健康・医療・福祉の充実）」の一役を担うことが出来るのではないかと、また、高齢者が元気で働けば、介護保険料の減額にも繋がるのではないかなどと思っております。

引き続き、このためにも働きたいと願う高齢者の就業率を高めていくことが重要であり、この担い手であるシルバー人材センターにむけられる地域社会の期待は、益々大きなものになっていくと考えられます。

これからも「自主・自立・共働・共助」というシルバー人材センター共通理念のもと「会員の確保と増強対策」、「就業機会の確保と拡大」、「安全・適正就業の徹底」を重点施策に掲げ、女性会員の拡大を実践する中で、地域に愛されるシルバー人材センターとして、「人生100歳時代の到来」を見据え、各種事業に取り組み、さらなる発展のため、会員の皆様とともに一体となつて頑張つて参る所存でございます。

結びに、現在、全国のシルバー会員の中で、104歳を筆頭に、100歳以上の方が、9名楽しく働いていると聞いております。皆さんもこの人たちを目標にして、毎日を頑張つて楽しく働いてまいりましょう。

新役員の紹介

総会終了後、理事会において新たに理事長、副理事長が決定されました。令和6年6月総会までの任期となりますので、よろしくお願いいたします。

理事長	永田 進	(再任)	袋井
副理事長	倉島 健司	(再任)	森町
監事	伊藤 信男	(再任)	森町
監事	田邊 平一	(再任)	袋井
理事	荒野ちや子	(再任)	袋井
理事	安間万須夫	(再任)	浅羽
理事	川崎 君子	(再任)	袋井
理事	小泉 欣己	(新任)	袋井
理事	佐藤 幸雄	(再任)	森町
理事	鈴木 伸子	(再任)	森町
理事	高柳 健司	(新任)	袋井
理事	前田 一弘	(再任)	浅羽
理事	守屋 清	(再任)	袋井
理事	鈴木 賢和	(再任)	袋井
常務理事	寺田 志郎	(再任)	袋井

(敬称略)

「特殊詐欺の手口と防止法」についての講演を開催しました

- 袋井警察署生活安全課のお二人による、「特殊詐欺の手口と防止法」についての講演
- ① 被害者の**家族や弁護士等**になりすまし、示談金の請求をする
 - ② 利用した覚えが**ありそうでない**サービスの利用料金の請求をする
 - ③ 公共機関を装い**未払い分の振込の確認と偽り振込**させる
 - ④ 値上がりすると称し、**価値のない社債や未公開株**を買わせる
 - ⑤ ギャンブル必勝法と称する**嘘の情報提供**し、料金を請求する…手口

**まずは、電話に出ない。
出てしまったら、警察に通報!!**

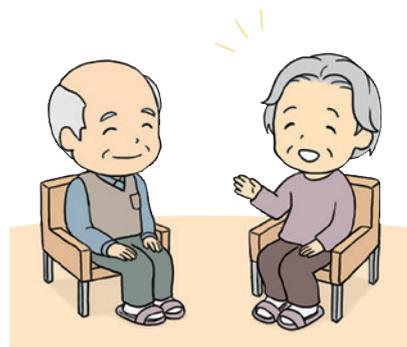
袋井警察署 生活安全課 土井警部補、芸名金持金子さんから「生き馬の目を抜くような詐欺の手口」で普段の暮らしで、こんなに注意することがあるのか。なかなか聞けない話で会員の皆さん聞き入っておりました。



インボイス制度が 令和5年10月から実施されます。

国は、令和5年10月から消費税のインボイス制度（消費税の負担について）を導入します。

現在、シルバー人材センターの会員の皆さんは、請負契約に基づいて働き、配分金を受け取っています。ですから皆さんは個人事業主となりますが、配分金が少額のため免税事業者となつています。



インボイス制度が導入された場合には、①会員の皆さんが課税事業者となるか、②シルバー人材センターが皆さんへの配分金に含まれる消費税を負担するか（袋井・森地域では約2,400万円）、いずれかを選択することになります。しかし、配分金の平均は月4〜5万円程度であること、高齢者が必要な手続きを行うことは、現実的に無理であり、②を選択せざるを得ないと思われまます。

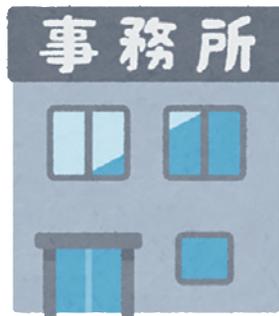
ここでの問題は、シルバー人材センターは、公益社団法人で利益をあげる団体ではないため、会員の消費税を負担する余力がないことです。このため、シルバー人材センターについては、①公的な機関であり、②高齢者の生きがいになつており、③通院や投薬が減っている人もいる…ということを考え、特例措置（消費税の免除）となるように国へ国・県会議員の皆さんから意見書を提出いただいておりますが、どんな取り扱いになるかももう少し時間がかかります。今後も引き続き、現状報告をしてまいりますのでよろしくお願ひします。

インボイス制度の導入について

会員さん



事務所



お客さん



現在

配分金：1,000円
(910+90)

作業費：1,000円
(910+90)
事務費：80円
(72+8)

請負費：1,080円
作業費：1,000円
(910+90)
事務費：80円
(72+8)

税務署 8円

導入後

配分金：1,000円
(910+~~90~~)

※ 適格請求書発行事業者でないため、消費税は認められない

作業費：1,000円
(910+90)
事務費：80円
(72+8)
不足額：90円

請負費：1,080円
作業費：1,000円
(910+90)
事務費：80円
(72+8)

税務署 98円

※配分金分の消費税が認められないので、90円不足する。

新入会員紹介

(敬称略)

(令和4年1月1日～6月30日)

○袋井事務所 (26名)

- 諸井 正一 (村松)
鈴木 司 (村松)
村松恵美子 (松袋井)
長谷川 清 (方丈)
加藤きよ江 (愛野南)
吉崎 友久 (愛野南)
鮫島 俊久 (豊沢)
伊藤 秀隆 (愛野南)
西尾 賢一 (栄町)
鈴木 敦子 (堀越)
秋山 憲一 (久能)
石黒 鉄二 (久能)
高野 友美 (久能)
鈴木えみ子 (葵町)
久野 清美 (深見)
青田マリ子 (太田)
山城 政義 (木原)
家田 時子 (岡崎)
村松 洋二 (冲山梨)
西尾 敏之 (春岡)
岡崎 紀夫 (宇刈)
富高 通子 (高尾)
中嶋 一恵 (高尾)
川口 君子 (青木町)

○浅羽支所

(12名)

- 富田 信行 (諸井)
渡辺 嗣洋 (諸井)
川端 福枝 (浅羽)
高塚 雅之 (浅羽)

- 青島みち子 (浅羽)
福井 満 (浅羽)
杉山 重好 (浅名)
牧野 考義 (浅名)
鈴木 秀明 (浅岡)
大橋 幸枝 (浅羽一色)
千田 政實 (西同笠)
高塚 郁子 (中新田)

○森町事務所 (7名)

- 刈谷 直之 (睦実)
安藤 よね (睦実)
米山 茂昭 (一宮)
太田 隆雄 (森)
牧野くに子 (西俣)
森下ますみ (城下)
宇田 勝己 (三倉)

退会会員

(敬称略)

(令和4年1月1日～6月30日)

○袋井事務所 (32名)

- 松本 熊雄 (村松)
山本ひろ子 (村松)
杉山 洋子 (村松)
天野 正孝 (村松)
名倉 正代 (新池)
西尾 守 (方丈)
伴野 享介 (方丈)
窪野 清美 (愛野南)
丸山軍二郎 (愛野)
平出 勝久 (高尾)
鈴木 正章 (睦町)
大場 道子 (久能)
鈴木 昭子 (泉町)

○森町事務所 (10名)

- 松本 益雄 (湊)
衣笠 義夫 (飯田)
今泉 正道 (森)
村松 健吉 (森)
大場 元巳 (円田)
堀内 康司 (草ヶ谷)
花嶋 徳夫 (薄場)
澤井 利久 (中川)
望月 博志 (向天方)
片桐とみ子 (三倉)

訃報会員

- 伊藤 秀隆 (愛野南)
鈴木 午平 (春岡)
吉野 静雄 (草ヶ谷)
鈴木 勝美 (天宮)
山内 金一 (城下)
久保田孝義 (諸井)

会員募集

○入会いたくには

必要な資格や条件はありません。

①おおよね60歳以上の袋井市、森町住民の方で、

②健康で働く意欲があり、

③シルバー人材センターの理念である「自主・自立、共働・共助」を率先して行動できる方

…であれば、男女を問わず、どなたでも入会できます。

編集後記

今年も暑い夏がやってきました。

定時総会には会員の皆さんが久しぶりのご出席の中、表彰者の皆さんに感謝状と記念品を授与するなど、盛況な中で総会を開催することができました。記事も満載になりました。ありがとうございました。

なお今年度もお盆を控え、一般家庭や企業からの草刈り及び庭木の剪定等の申し込みが殺到しており、お客様がご希望する日程には間に合わない状況となっております。

また、今年の夏は晴れの日が多い予想で、厳しい暑さも続くと思います。健康には十分注意し、暑さに負けないよう、頑張ってください。

結びに、コロナ禍でヒトと人とのつながりが途絶えがちになっています。会員の皆さんも、うつくつした気分でも過ごしている人も多いのではないのでしょうか。こんな時代の変化に柔軟に対応できる「ひと・まち」を育む一助となるように、また、皆さんに少しでも明るい気持ちになって欲しいという思いで編集いたしました。

編集委員一同